

うるま市 shakyo

社協だより

No.28

【2022年1月発行】

発行：社会福祉法人
うるま市社会福祉協議会

Tel: 098-973-5459

Fax: 098-974-5306

ホームページURL: www.uruma-shakyo.net

赤い羽根共同募金運動が始まりました



うるま市共同募金委員会(会長 榮門忠光)では、去る令和3年10月1日(金)午前10時うるま市役所西棟前広場にて、感染対策を講じながら「赤い羽根共同募金出発式」を開催しました。

共同募金地区推進委員役員はじめ、自治会長会役員や民生児童委員協議会役員及び各関係機関、福祉団体などが参加し、榮門忠光会長、中村正人市長、幸地政和議長、赤嶺勝教育部長へ赤い羽根伝達が行われました。

共同募金運動は、「じぶんの町をよくするしくみ」「つながりをたやさない～あなたは一人じゃない」を全国共通のテーマもと、共同募金の運動期間は、令和3年10月1日～令和4年3月31日まで実施しています。

引き続き市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

福祉情報をイロイロ発信しています！

フェイスブックやLINE、Instagramを行っています。下記からアクセスできますのでご覧ください。

うるま市社会福祉協議会



うるま市ボランティアセンター



「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

～支援の輪が広がっています～

多くの企業や個人よりたくさんの寄贈がありました！
皆さまからのご支援・ご協力、心から感謝いたします。



(株)明正電設 様



平良 様



中部農林高等学校
eスポーツ部 様



(有)丸徳衛生舎 様

たくさんのご支援ありがとうございます

- ・(株)明正電設 (レトルト食品他)
- ・(有)丸徳衛生舎 (カップ麺)
- ・アロマサロンエンパワー (米10袋)
- ・中部農林高等学校 eスポーツ部 (カップ麺)
- ・えんまんランドリー (米40袋)
- ・沖縄ヤクルト(株) (飲料品他)
- ・上間天ぷら弁当 (天ぷら)
- ・沖縄四樹の会 (介護用オムツ他)
- ・丸安プロパン (食料品他)
- ・沖縄海上自衛隊：沖縄基地隊、沖縄海洋観測所 (食料品)
- ・個人 (お菓子、レトルト食品他)

【順不同・敬称略】

頂いた食料品等は必要とする世帯や子どもの居場所へお渡ししました。



森下 様



えんまんランドリー 様



沖縄ヤクルト(株) 様



上間てんぷら弁当 様



アロマサロン エンパワー 様



沖縄四樹の会



丸安プロパン 上江洲 様



沖縄海上自衛隊 沖縄基地隊・沖縄海洋観測所

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

美原乗馬クラブのさくらんぼ騎手（さくら君）より支援の必要な方々のためにと、ベビー用オムツやレトルト食品などの寄贈がありました。さくらんぼ騎手は、ガンを患った愛馬とソフト競馬へ参加し、受け取った出走手当を「誰かのために役立てたい!」と考え、うるま市社会福祉協議会とベビー用粉ミルク支援を行っている団体へ寄付して下さいました。



うるま市を中心に県内各地で「いのちの授業」を行っている、やなえもん様とうるま市内で飲食店を営んでいる嘉陽様より、粉ミルクやオムツの寄贈がありました。『やなえもんハートプロジェクト』として多くの企業の協賛で実現した活動だそうです。

やなえもん様をはじめ、ご協力頂きました皆さま、本当にありがとうございました。

【支援物資協賛企業、個人】

- ★ダイニング Bar Mana ★(株)大橋自動車販売
- ★(株)アイデア ★(株)J・N・W ★平良利恵子
- ★(合)ライフイズビューティフル(順不同・敬称略)



～広がる! 地域貢献の輪～ 地域福祉見守りネットワーク事業

令和3年9月10日に「地域見守りネットワーク事業協定締結式」を実施しました。

これまで、40 協定(68 事業所)を結んでおり、今回新たに沖縄銀行(市内4支店)様より協力を頂けることになりました。事業へのご協力ありがとうございます。

★今回の協定先★

- ・沖縄銀行 安慶名支店 様 ・沖縄銀行 与勝支店 様
- ・沖縄銀行 赤道支店 様 ・沖縄銀行 石川支店 様



【見守りネットワークは???】

うるま市社会福祉協議会では、市内企業の皆さまと見守りに関する協定を結び「だれもが安心して暮らせる地域(まち)づくり」を実現するため、「地域見守りネットワーク事業」の推進を行っています。ご協力頂ける企業を随時、募集しておりますので、ご連絡お待ちしております。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

放課後クラブいいてーらがー（上平良川自治会）

上平良川自治会では、月曜日から金曜日まで公民館の一室を開放し、ゆるやかな子どもの居場所づくりを行っています。居場所では小学校低学年の子ども達が宿題をしている事が多く、他にもバドミントンやオセロゲームなどをしたり、黒板を使って「学校ごっこ」したりと、子ども同士遊びながら学んでいます。また、夏休み期間中は、学習支援として、多くの地域の方々（画家、元教員、読み聞かせボランティアなど）が協力してくれています♡



トゥナーズ（県営石川第二団地自治会）

県営石川第二団地自治会では、週4回（月・水・金・土）集会場で誰でも気軽に集まれる子どもの居場所づくりを行っています。小学生から高校生が、外でバドミントンしたり、室内でゲームしたりとそれぞれ自由に過ごしていますが、年1回アイススケートに行ったり、ケーキ作りをしたりと楽しい企画も行っています。また毎週水曜日は、企業から寄贈等のあったお米で、おにぎり会を開催し、夕方はボランティアの方が習字を教えています。高齢者と交流したり、ハロウィンには独居高齢者宅へ訪問したりと世代間交流にもつながっています！



うるま市社会福祉協議会では、子どもの居場所づくり活動を応援するため、**「赤い羽根共同募金配分金」**より年間6万円の助成（3年間）を行っています。



ふれあいコール事業



ひとり暮らしの高齢者へ定期的に電話をかけ、安否の確認と心のふれあいを図るサービスです。回数：午前中週3回以内（月・水・金曜日）、利用は無料です。

申込先：うるま市役所 介護長寿課高齢者福祉係 電話098-973-3208

お問い合わせは、うるま市社会福祉協議会在宅福祉課までご連絡ください。電話098-973-5459



「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

福祉活動のご紹介

～ 田場区自治会 コロナに負けないチャレンジ こどもナイトシアター ～

みなさんの身近にある自治会。自治会では、環境美化や交通安全・防犯活動、交流活動など様々な取組を行っています。今回は、そんな活動の中から田場区自治会の福祉活動をご紹介します。

新型コロナウイルス流行のため様々な行事が自粛されるなか、田場区自治会の総務部では“できないじゃない！やらないとはじまらない！”という想いから“少しでも地域の子供達に楽しんでほしい。笑顔になってほしい！(*^▽^*)！”とナイトシアターを企画しました。

ブルーシートやアウトドアチェア等を持ってたくさんの親子連れが集まりました。自治会から子どもたちへお菓子やキャラクター小物のプレゼントもあり、子ども達は目を輝かせていました。印象的だったのは、子ども達を楽しませようと大人が頑張っていること。アニメのキャラクターの衣装で会場を盛り上げていました。



《 田場自治会 自治会長からのメッセージ 》

今回、イベントを開催し、地域の皆様はこのような機会を本当に楽しみにしていらっしゃると言う事を一番感じました。自治会として、もちろん安全を考慮し自粛や中止の決断も必要ではありますが、僅かでも地域の皆様が喜んで頂けることが、現在自治会ができる「取組」ではないかと思います。

どんなことでも良いので地域が活性し全体が笑顔になる事を1番に考え、行動をしていく事が重要と考えます。

今回、田場区で行いましたナイトシアターは田場公園に約300名近くのファミリーが参加し、本当に嬉しそうに参加をしていました。



喜んでいられる顔を見たくて・・・

子ども達が友達同士の時間を作ってあげたくて・・・

ファミリーの時間の共有が増えてもらいたくて・・・

色々な思いがあり、今回開催しお帰りになるときの満足そうな地域の皆様の顔を見たとき、開催して本当に良かったと思いました。

今後とも、地域の活性化を目指し、いかに情勢が悪くとも出来る事には大いに取組んで参りたいと思います。

企画財源の一部は、市社会福祉協議会からの福祉協力会助成金を活用しています。

うるま市社会福祉協議会正職員募集のご案内

本会では、令和4年度採用予定の正職員採用候補者試験受験者の募集を行っております。試験の詳細は、うるま市社会福祉協議会ホームページの試験要項をご確認ください。

受付期間 令和4年1月28日（金）まで

業務内容 社会福祉協議会 主事（社会福祉士若しくは精神保健福祉士資格を有する者）

受付方法 うるま市社会福祉協議会ホームページより様式をダウンロードし、自書で作成の上、持参若しくは郵送にて提出してください。

問 合 せ うるま市社会福祉協議会 総務課 TEL：098-973-5459

郵 送 先 〒904-2214うるま市安慶名一丁目8番1号 うるま市健康福祉センターうるみん2階

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

第17回うるま市社会福祉大会のお知らせ

大会スローガン『育てよう 支え合う地域の肝心』

日時:令和4年2月16日(水)午後2時(受付 午後1時半～)

場所:うるま市健康福祉センター 3階ホール

記念講演

「いのちの授業

やなえもんが見た現実」

講師 やなえもん

式典・感謝・表彰

【やなえもんプロフィール】

出身・うるま市(旧石川市)

うるま市にて野犬・ハブ対策事業委託業務を経験し「ペットの最終処分(殺処分)」という現実と直面。「命の尊さ」「命を絶対に傷つけない」「命は絶対に捨てない」を念頭に置き、うるま市内の学校を皮切りに各地で講話「いのちの授業」を開始。

各地の子ども達と接する事で出てきた「いじめ・虐待・貧困」という新たな現実と直面し、その後、動物を大切にするだけでなく人も大切にできる心を育みたいと、「やなえもんの4つのゼロ」(いじめ、虐待、貧困、ペットの殺処分)を掲げ、活動をしている。



【経歴】

2019年、第11回沖縄国際映画祭「わったあー 41 フェス」にてうるま市を掲げCM エントリー、グランプリを獲得。

これまで、100以上の講和、講演。

ご寄付ありがとうございます

令和3年8月から令和3年10月受付まで(順不同・敬称略)

<香典返し>

御 芳 名	金 額	故 人 名
てるや みちこ 照屋 美智子	50,000	てるや けんせい 照屋 建成
な かやま けんじゅん 名嘉山 兼順	50,000	な かやま えいそん 名嘉山 英樽 みつこ 光子
てんがん ひさえ 天願 久恵	100,000	てんがん ふみお 天願 文雄

<指定寄附>

御 芳 名	金 額	使 途
おおかわしょうてん 大川商店	14,235	コロナで困っている 人に使ってほしい

<一般寄附>

御 芳 名	金 額	使 途
さいしげんか (株)バイオマス再資源化センター	500,000	社会福祉事業 として
あ はごん しょうこう 阿波根 昌興	200,000	社会福祉事業 として
ひらかわ そうけん 平川 崇賢	30,000	社会福祉事業 として
へ ん ざそうごうかいほつ 平安座総合開発(株)	200,000	社会福祉事業 として
かよう 嘉陽 いずみ	50,000	社会福祉事業 として
みやざと せいえい 宮里 盛栄 (孫の医大卒業記念)	100,000	社会福祉事業 として

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。